

## 研究・調査報告書

| 分類番号   | 報告書番号  | 担当                       |
|--|--------|--------------------------|
| A-540  | 17-006 | 滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之 |
| <b>題名（原題／訳）</b>  |        |                          |
| Is moderate alcohol use in nonalcoholic fatty liver disease good or bad? A critical review.<br>非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）患者の適度な飲酒は良いか悪いか？（総説）                    |        |                          |
| <b>執筆者</b>   |        |                          |
| Ajmera VH, Terrault NA, Harrison SA.   |        |                          |
| <b>掲載誌</b>   |        |                          |
| Hepatology. 2017 Jun;65(6):2090-2099. doi: 10.1002/hep.29055.  |        |                          |
| <b>キーワード</b>   |        | <b>PMID</b>              |
| NAFLD、飲酒、心血管疾患、肝疾患   |        | 28100008                 |
| <b>要 旨</b>   |        |                          |
| <b>目的：</b><br>非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）の患者では適度な飲酒がよくみられるが、心血管疾患との関連や肝臓への影響などは明らかになっていない。一般集団においては適度な飲酒はインスリン感受性改善や心血管疾患死亡低下と関連が見られるが、NAFLD 患者における影響は明らかになっていない。 |        |                          |
| <b>方法：</b><br>そこで、NAFLD 患者における適度飲酒の心血管疾患・肝疾患への影響を評価する総説研究を実施した。レビューによると、7つの観察研究が選択基準を満たし、臨床試験は一つもなかった。   |        |                          |
| <b>結果：</b><br>全体の研究から、適度飲酒と NASH・線維化減少の関連が見られた。一部の研究から、適度飲酒が心血管疾患に予防的であるという報告がある一方で、適度飲酒が肝細胞がんを増やすという報告もみられた。本研究には、飲酒などの測定や交絡の調整について、十分ではないかもしれないという限界がある。 |        |                          |
| <b>結論：</b><br>NAFLD 患者における適度な飲酒が有用であるという、強い推奨は得られなかった。NAFLD 患者における適度・少量飲酒と心血管疾患の関連を評価するためには、より質の高い経時的な研究が望まれる。   |        |                          |